



成長を感じるダンス発表会 リズム感・表現方法・構成力・メリハリ・・・

●待ちにまったダンス発表会。3月4日(火)2時間は7年生、3時間目は8年生、4時間目は9年生。各学年6チーム合計18チームによるダンス発表会がおこなわれました。どの学年も2チームが発表して小休憩。会場から感想を聞くスタイルだったので、子どもたちのコメントを伝えるたびに会場が盛り上がりました。ミラーボールが回転し、ダンスチームの呼び出しアナウンス、スクリーンに映すチーム名の映像、板付き(スタンバイ)、カウントダウンの映像と音響。まさに高校ダンス日本選手権!!さながらの舞台演出でした。

●毎年、そのクオリティが高まってきています。生徒たちの表情もとっても素敵で、生徒自身が発表会を盛り上げる雰囲気づくりも最高でした。自己を表現していく中で課題に気づき、仲間と共にその課題を乗り越えて、みんなで踊る楽しさや喜びを味わいながら一つの作品を創り上げていく。今年初めてダンス授業に参加した子、踊るのが苦手な子、普段はおとなしく見えてダンスではじける子、センターポジションを順番に変える構成をするチーム、歌詞の内容を身体で表現するチーム等・・・。いろんな個性がまじりあって1つのチームを構成し、決められた3分間でチーム独自の個性を表現することができました。まさに学校教育目標に掲げる「自律・共生・創造」にぴったりの行事となりました。

●学習の進め方は以下の通りです。

- ・単元序盤では、グループで曲を決め、振りを決めていく中で、チーム内での対話を積み重ね、自分の意見を伝え、他者の意見を認めながら進めていきました。
- ・単元中盤では、個人の課題の合理的な解決に向けて、チームでとりくみ工夫しました。
- ・単元終盤では、振りやフォーメーションの練習・リハーサル・本番に向けて、動きを誇張し、繰り返しや動きに変化をつけて完成度を高めていきました。最後には、他のチームを見て、自チームのよさや課題に気づき、チームダンスを完成させました。

●当日の7年、8年、9年の発表の様子です。

- ・7年生は曲選び・振り付け・構成など初めての経験でしたがうまく表現できました。
- ・8年生は昨年の経験を活かし、一步成長したダンスに挑戦し、素敵な表現ができました。
- ・9年生は体の動きや速さにメリハリをつけ、構成力を高め、完成度の高い表現ができました。特に、義務教育9年間の集大成となった9年生のダンスは、本当に素晴らしかったです。

●写真は9年全6チーム左から「いがぐり」「豊林県奥米村北上所台」「honey girls」「Neon9」「We love ピクルス」「CLARTE」。続いて8年2チーム、7年2チームを掲載しています。

